

## 香川大学の「防災ボランティア講座」でぼうさい探検隊を実施

～ 大学生を対象に地域の防災教育の担い手づくりを推進 ～

日本損害保険協会四国支部委員会（委員長：薄葉 将臣・損害保険ジャパン株式会社高松支店長）では、香川大学主催「防災ボランティア講座」において、大学生が地域の防災教育の担い手になれるようぼうさい探検隊を実施しました。

当支部の及川事務局長や、香川大学長谷川先生からはまち歩きに関する各種講義や説明等が行われ、その後、大学生6チームで「ぼうさい探検隊のマップ作成アプリ」が搭載されたタブレットを活用してまち歩きを行い、防災上の気づき等をマップにまとめ、発表会を通じてチーム間で防災に係る気づきを共有しました。

今後、本体験を活かして学生達が小学生と一緒に「ぼうさい探検隊」を実施する予定です。

- 日 時：5月13日（土）13:00～17:30
- 場 所：香川大学幸町キャンパス研究交流棟1階（講義、マップ作り・発表、講評）
- 参加者：香川大学創造工学部・長谷川先生、野々村先生、香川大学生約35名（6チーム）
- 内 容：13:00～13:40 講義「子どもぼうさい探検隊を通じた防災教育活動」  
13:40～14:20 タブレット操作方法の説明  
14:30～15:50 まち歩き  
16:00～16:30 マップ作り  
16:30～17:00 各チームによるまち歩きの気づきについて発表  
17:00～17:30 講評・事務連絡

学生達は初めてのタブレットでも、すぐに操作を理解しマスターした様子でした。

損保協会四国支部は、今回受講した学生たちが防災・減災について理解を深め、子どもたちにぼうさい探検隊を通じた防災教育を行っていただきたいと考えています。

当支部では、引続き大学や行政等と連携し、防災・減災に向けた取組みを推進して参ります。



まち歩きを通じてポイントを説明する長谷川先生



まち歩きを通じて気づきを発表する香川大学生